

小さな体験版

星図室の落とし物

この3ページは、本編と答えが異なる独立した短い体験版です。2人で、Aはこのページ、Bは次のページだけを読みます。最後のページは答えです。二人とも答えを読む準備は不要です。

A：あなたの手掛かり

左から箱1・2・3。本・鍵・羽が一つずつ入っています。

本は、鍵のすぐ左隣。

相棒の条件も合わせて、三つの箱の中身を決めてください。

箱1	箱2	箱3

番号表

品物	本	鍵	羽
番号	3	7	5

箱1から順に番号を読んで、相棒へ伝えます。二人で答えを決めたら、このPDFの3ページ目を開いてください。

相手の紙を見せ合わず、言葉で情報を合わせる遊びです。本編では、配置・星図の移動・番号の並べ替えをつなげます。

体験版v1.1。文章・問題・レイアウトの制作に生成AIを使用。論理とPDF表示を作者側で検証し、本編はAI2役の分離試遊済み。人間の初見試遊は未実施です。本編（500円）はBOOTHで販売中です。この体験版自体は無料です。

小さな体験版 記録係のメモ

あなたはB。このページだけを読んでください。相棒のAは1ページ目を読みます。3ページ目は答えなので、二人で番号を決めるまで開きません。

B：あなたの手掛かり

左から箱1・2・3。本・鍵・羽が一つずつ入っています。

羽は、箱1にはない。

相棒は別の条件と、品物を数字へ変える表を持っています。互いの手掛かりを伝えて、箱の中身と三桁の番号を決めてください。

箱1	箱2	箱3

二人で決めた番号： ____ ____ ____

詰まったら

「本と鍵が隣り合う」とき、置ける場所は二通りあります。そのうち羽を箱1に置かずに済む並びを探してください。

本編ではA・Bそれぞれ2ページ。自分の情報だけでは確定できないところを、声に出して相談します。印刷しても、2台の画面でも遊べます。

個人利用・相手1名への必要な体験版ファイルの共有が可能です。公開再配布・再販売・商用イベント利用は含みません。本編の購入先は3ページ目に記載しています。

体験版の答え

二人で答えを決めてから読んでください。

3 7 5

本と鍵が隣り合う並びは、箱1＝本・箱2＝鍵、または箱2＝本・箱3＝鍵。後者だと羽が箱1になり、Bの条件に合いません。

したがって、左から**本・鍵・羽**。番号表で読むと**3・7・5**です。

本編について

『ふたりの星図室：消えた星の帰り道』は、2人が別々の資料を伝え合う三段階の小型謎解きです。配置を決め、星図をたどり、最後の送信番号へつながります。

価格：**500円**（BOOTHでダウンロード販売）。日本語、個人利用、役割用PDF各2ページ・開始ガイド・段階ヒント・解答と結末。15～25分は設計目安で、人間の初見試遊・時間計測は未実施です。

本編の購入：<https://kanataworks.booth.pm/items/8981996>

支払いと受け取りはBOOTHの購入手続きで行われます。

ご感想（所要時間・詰まった所など）は作品ページからお寄せください：

<https://taroyamada3173-sys.github.io/kanata-works/star-chart-room/>回答は任意です。